

様式第8（第11条関係）

平成29年度島根県電源立地地域対策交付金事業評価報告書

奥農林第758号
平成30年3月28日

島根県知事 溝口善兵衛 殿

住所 島根県仁多郡奥出雲町三成358番地1
氏名 奥出雲町長 勝田康則

平成29年4月3日付け指令地第106号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策交付金にかかる交付金事業の成果の評価について島根県電源立地地域対策交付金交付要綱第11条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

別紙

I. 事業評価総括表

単位：円

番号	措置名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	島根県奥出雲町	4,468,000	4,468,000	(総事業費 6,540,320)

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	横田学校給食共同調理場給食配送用車両整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島根県奥出雲町		
交付金事業実施場所		島根県仁多郡奥出雲町稲原2043-2		
交付金事業の概要		横田地域における学校給食の配送は、2台の配送車両にて地区内各小学校に配送していますが、車両架装コンテナの大きさ・最大積載量と、各所学校へ配送する給食コンテナの大きさ・個数の都合上、地理的に非効率な配送となっており、改善が望まれています。また、1台が整備から20年が経過しており、錆等の腐食や故障不具合の頻発により安全な運行に支障をきたす懸念もあることから、本交付金を活用し、給食用配送車両1台を整備(更新)します。		
総事業費(円)		6,540,320	交付金充当額(円)	4,468,000
交付金事業の成果目標		<p>奥出雲町の学校給食は、平成17年3月の合併以前の旧町時代よりそれぞれの町において実施されており、平成24年3月に奥出雲町教育委員会が策定した町の教育基本方針「奥出雲町の教育」における重点項目「健康づくり・体力の向上」の一環として取り組んでいます。これまでも、学校給食事業の安定した事業実施に資するため各種整備を行っており、平成27年度においては本交付金を活用し仁多地域の給食配送車両の整備(更新)を行いました。これにより、仁多地域での給食配回収業務が安全に行える体制が維持され、学校給食事業が引き続き安定的に実施されていることから、子供たちの健全な心と健康な体が育まれています。</p> <p>現在、横田地域における学校給食の配送は、2台の配送車両にて地区内各小学校に配送していますが、車両架装コンテナの大きさ・最大積載量と、各所学校へ配送する給食コンテナの大きさ・個数の都合上、地理的に非効率な配送となっており、改善が望まれています。加えて、2台のうち1台は平成8年に整備した車両であり、20年間の長年の使用により錆等の腐食や故障不具合が頻発し、安全な運行に支障をきたす懸念もあることから、横田地域の学校給食を実施運営する横田学校給食会から車両の更新が要望されています。また、横田地域においては、校舎の配置的な要因により配送車両がグラウンド内を通る学校もあり、児童との接触事故を防ぐため車両の運行には十分に注意を払う必要がありますが、冷蔵バンは構造上、ルームミラーでは後方確認ができません。このため、仁多地域での先行事例からの改良点として、横田地域での給食配送車両にはバックモニターを採用し、後進の際の安全確認を確実にを行い安全性の向上を図りたい考えです。このような事情から、本交付金を活用し横田地域の給食配送車両の整備を行うことで、横田地域での給食配回収業務が効率的かつ安全に行える体制を整備し、子供たちの健全な心と健康な体を育むことを目指します。</p>		
交付金事業の成果指標		上記成果目標を達成するために、配送予定日において確実に配送業務が履行されていることを運転日誌等で確認するとともに、配送時間の短縮(現状35分～40分の配送時間を約10分～15分短縮し25分で配送する)を目指します。また、配送車両が本交付金により整備されたことを給食便りに掲載し、児童やその保護者へのPRを行います。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、横田地区の学校給食配送車両を整備することができました。新たな車両の整備により、車両本体の安全性が確保され、安全な配送業務が実施できていることに加え、車両架装コンテナの増大により計画どおりの配送ルートの見直しを実施でき、配送時間の短縮も成果指標に掲げたとおり10分～15分程度短縮され、約25分での配送が行われています。また、バックモニターの採用により、校内での児童との接触事故の未然防止が図られました。 この車両整備が、国の電源立地地域対策交付金を財源として整備されたことを学校給食だよりに掲載し、保護者をはじめとした町民に周知を行うことで、本交付金が地域において果たす役割について理解促進を図っていきます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額(円)
横田学校給食共同調理場給食配送用車両整備		随意契約	有限会社三成マツダ	6,404,400
計				6,404,400

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無
-----------------------	---	------------------------	---

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。